

ニュースフラッシュ

全青会全国大会を報告

尾熊・酒井両氏が出席

全構協・中国支部

全国鐵構工業協会の中国支部(支部長 高橋伸和・島根県鐵構工業会理事長)は4日、広島県のニューヒロデンで第2回支部会を開催した。当日は4月21日に広島県で実施された全国鐵構工業青年部連合会の全国大会について、尾熊哲雄実

行委員長(トータルテックオグマ社長、広島県)と主管した中国ブロックの酒井紀行・中国ブロック長(掛光鉄工社長、島根県)が出席し、来場者数や決算を報告した。酒井ブロック長は「準備や運営を通して中国5県の

青年部会会員の結束は強まった。将来の事業活動に活かしていきたい」と話した。

また、1日の島根県鐵構工業会の総会で新理事長に就任した藤井実・志田原鉄工社長が出席、「理事長として多くのことを学び、県の活動などに活かしていきたい」とあいさつした。高橋支部長は島根県



酒井ブロック長が報告

鐵構工業会の理事長ともな中国支部長を退任し、全

国鐵構工業協会の副会長への就任が内定、これに伴いこのほか、4月6日付で中国支部長には山本泰徳・改正された性能評価基準や広島県鐵構工業会理事長(ステントス社長)が就任 全国鐵構工業協会の活動報告などを行った。